

# コンピュータ概論 A/B

-- プレゼンテーション資料の作り方 --  
(PowerPoint の使い方)

数学科 栗野 俊一 (TA: 北野拓也 [院生 2 年])

2017/01/10 コンピュータ概

# 伝言

---

## 私語は慎むように !!

### □ 担任からの連絡

○ 学生証での出席は済ませましたか？

▶ 入口の脇の出席装置に学生証を翳す

### □ 席は自由です

○ できるだけ前に詰めよう

### □ 色々なお知らせについて

○ 栗野の Web Page に注意する事

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

### □ VNC Server Address : 10.9.209.18:0

○ Password : vnc-comp-2016

### □ 本日利用するファイルを、今の内にダウンロードしておこう

# 教室変更 (1434)

---

## □ 無線 LAN の設定 ( 写真をとらないで !! )

○ 情報センターの LAN マニュアルを参照

▶ SSID

講議中の OHP でのみ表示

▶ セキュリティーキー

講議中の OHP でのみ表示

# 今後の予定

---

## □ 今後の予定(後ろから)

○ 2017/01/24 (講義最終日)

▶ 試験を行う

○ 2017/01/17 休日

○ 2017/01/10 (講義最終日前)

▶ 教室変更 (1434 教室)

▶ Power Point とプレゼンテーション

▶ この日の内容までが試験範囲(「クレオパトラの利用法」は試験範囲外[ごめんなさい])

# 本日(2017/01/10)の予定

---

## □ 講義

- プレゼンテーションとは
- PowerPoint の使い方

## □ 実習

- [演習 1]PowerPoint の使い方
- [演習 2] 数式の入力(TeXClip)
- [演習 3] 演習課題の作成

# 本日の課題 (2017/01/10)

---

## □ 前回 (2016/12/20) の課題

○ 模擬試験問題を解き、その解答をポータルに提出 (提出は 七つ)

▶ 一つだけだせばよい

▶ 「模擬試験」なので、一度打ち切ったが、現在は再提出可能

▶ 本番は、「延長」はない

## □ 今回 (2017/01/10) の課題

○ 次のファイルを提出しなさい

▶ 表題 : PowerPoint の基本

▶ ファイル名 : 20170110-QQQQ.pptx (QQQQ は学生番号)

▶ 詳しくは、配布した sample-20170110.pptx の内容を参照

# プレゼンテーションとは

---

## □ プレゼンテーションの必要性

○ 数学の証明を **proof** と言うが ..

▶ **proof** の意味は「説得」

▶ 説得 : ある事実を「他人に受け入れてもらう」必要がある

○ 「論理」をかざせば良いのであれば ..

▶ 数学の証明で OK

○ 「感情」に訴える事も必要かもしれないなら ..

▶ 「プレゼンテーション」の技術が必要となる

## □ プレゼンテーション技術とは (What)

○ 自分の主張を上手に提示し、他人を説得する技術

▶ プレゼンテーションの例 : 講義・授業/学会発表/ゼミ/課題発表(代幾/微積の演習)

## □ プレゼンテーション技術は習得可能な技術 (How to)

○ 「顰(ひそ)み」に習え : 上手なプレゼンテーションを真似(まね)ろ

▶ スティーブ・ジョブスやビル・ゲイツに学べ (TED:スーパープレゼンテーション)

▶ 回りに「話の得意」な先生は居ないか? 何故、解り易い? (講義を聞いて習得する..)

○ 他人の振り見て.. : 「批判的(その話は本当なの?)」に話を聴こう

▶ あの先生の話は、何故、解り難い (反面教師)

# プレゼンテーション例 (ゼミの卒論発表)

---

## □ 吉開・栗野ゼミの特徴

### ○ 卒業発表がある

- ▶ プレゼンテーション技術は必須

## □ ゼミの卒業発表

### ○ プレゼンテーション資料を作成し、発表を行う

- ▶ レジューメ: 内容を A4 二枚 / 発表時に配布する
- ▶ スライド: プレゼンテーション資料 / プロジェクタで表示する

### ○ 発表時間は 12 分 + 質問時間 3 分

- ▶ 学会の全国大会と同じ形式

## □ プレゼンテーションの例

### ○ 「スライドの作り方」というプレゼンテーション

- ▶ テンプレートに従う
- ▶ 分割統治する

## □ スライド資料の作成スタイルは色々

### ○ どれでも良いから一つは身に付ける

- ▶ 後は、その応用



# PowerPoint

---

## □ PowerPoint とは

### ○ MS-Office のプレゼンテーションツール

- ▶ スライド資料の作成と提示を行う

### ○ Office Tool 内の役割

- ▶ Excel : 帳表データの作成/提示
- ▶ Word : 企画書類の作成(読む資料/レジюме)
- ▶ PowerPoint : プレゼンテーション

## □ PowerPoint のインパクト

### ○ レジюмеとスライド資料は異なる

- ▶ 「プレゼンテーション資料作成には専用ツールが必要」というプレゼンテーション
- ▶ それ以前は、スライド資料も MS-Word 等で作っていた.. ( TeX でも作れるし.. )

### ○ ポスターの作成による情報提示

- ▶ コミュニケーションツールとしては、Word/Excel より重要か？

# 演習

---

- [演習 1] PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成
  - 全体 : 背景やレイアウトの指定
  - 個別 : 表紙 / 箇条書き / 図形 / アニメーション
- [演習 2] TeXClip による数式の貼り付け
- [演習 3] 課題作成
  - 20170110-QQQQ.pptx (QQQQ は学生番号)
  - 内容 : PowerPoint の基本
  - 詳しくは、配布した sample-20170110.pptx の内容を参照

# [演習 1] PowerPoint

---

## □ PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成

### ○ PowerPoint の起動

▶ [スタートボタン]->[PowerPoint 2016]

### ○ 新規スライドの作成

▶ [新しいプレゼンテーション] を選択

▶ 背景やレイアウトを選択 (後から、変更する事もできる)

▶ [作成] ボタンで作成

### ○ タイトル

▶ [タイトルを入力]/[サブタイトルを入力] を選んで、内容を変更する

### ○ 新しいページの追加

▶ [新しいスライド]->[タイトルとコンテンツ]

### ○ 箇条書

▶ [Tab] で深くなる / [Shift]+[Tab] で浅くなる

### ○ 図形や表

▶ 他のソフトで作成した図や表を貼り付ける事ができる

### ○ アニメーション

▶ 文字列を指定して、クリック時の効果を指定できる

# [演習 2] TeXClip の利用例

---

## □ PowerPoint での数式

○ スライド内で数式を表示したい

▶ マイクロソフト提供のソフト(数式エディタ)もあるが.. 自分で調べよう

○ TeXClip を利用して、次の式を PowerPoint に貼り付ける

▶ 数式の表現には TeX が利用できる

## □ 数式の例

$$\int_0^1 \sqrt{1-x^2} dx = \frac{\pi}{2}$$

## □ 数式の TeX 表現

`\int_{0}^{1} \sqrt{1-x^2}\, dx = \frac{\pi}{2}`

## □ TeXClip の Page

<https://texclip.marutank.net/>

# [演習 3] TeXClip の利用手順

---

## □ [演習 3.1] TeXClip 3.0 のサイトをアクセス

- TeXClip の Page

<https://texclip.marutank.net/>

## □ [演習 3.2] 上の欄に TeX の式を入力する

- 「`\begin{align*}` ~ `\end{align*}`」の部分はそのまま利用する
- この二つの行の間に式をいれる

## □ [演習 3.3] 左の [Generate] ボタンをクリック

- 下の欄に TeX の式を typeset された図ができる

## □ [演習 3.4] 図の上で、右クリックして「画像をコピー」を選ぶ

- 図データがコピーされる

## □ [演習 3.5] PowerPoint 側で、右クリックして「元の書式保存(K)」でペースト

- 図が表示されるので、適切な所に移動する